



市政記者各位

令和8年5月11日

総務企画局企画調整部

中高生の多様な職業体験機会等の創出事業

福岡市内の事業者からの 中学生・高校生向けの教育プログラムを募集します！

福岡市では、第10次基本計画において、「多様な人材が育ち、チャレンジできる環境をつくる」ことを都市経営の基本戦略に新たに位置づけ、「将来に夢や希望を抱き、意欲と志を持ってチャレンジできる人材の育成」に取り組んでおります。

その一環として、中学生・高校生の視野を広げ、新たな分野への期待・興味・関心をもつきっかけを創出することを目的に、企業や大学・専門学校等の事業者から、職業体験などの多様な教育プログラムを募集し、福岡市内の中学校・高等学校の授業時間等で活用する取組みを実施しております。

つきましては、令和8年度における事業者からの教育プログラムの募集を下記のとおり開始いたしますので、周知および広報へのご協力をお願いいたします。

記

1 募集概要

別紙のとおり

2 今後のスケジュール

- (1) 第1回募集(今回) …………… 5月11日(月) から 6月30日(火) まで
- (2) 第2回募集 …………… 8月以降(予定)

【問い合わせ先】

総務企画局 企画調整部

担当：後藤、中溝

電話：092-711-4870 (内線1230)

中学生・高校生向けの 教育プログラムを 募集します



福岡市では、中高生の視野を広げ、新たな分野への期待・興味・関心をもつきっかけを創出することを目的に、企業や大学・専門学校等の事業者の皆さまから、職業体験などの多様な教育プログラムを募集し、市内の中学校・高等学校の授業時間等で活用する取組みを実施しています。

募集するプログラム

中学生・高校生が仕事や将来を考えるきっかけとなるプログラム

プログラムの例 業界の仕組みや仕事の内容等に関する
「講義・出前授業」「職場見学、業務・就業体験」「教材の提供」など

※ 現時点で上記のようなプログラムをお持ちでない場合でも、受託事業者がプログラムの作成やブラッシュアップを支援いたします。プログラムの企画・提供をご検討いただける場合は、ぜひご応募ください。

※ 業種は問わず幅広くプログラムを募集します。

現在、小売、食品、保育、教育、福祉、医療、公共、インフラ、流通、建築、環境、製造、IT・情報、人材、金融・保険、法律、文化 など、多様な分野の企業・団体からご提供いただいています。

既存のプログラムはこちら
(福岡市キャリア探究ポータル)



※ 提供いただいたプログラムは「[福岡市キャリア探究ポータル](#)」に掲載しています。

応募条件

1. 福岡市内に本店又は支店・営業所等を持っていること
2. プログラムを無償で実施していただけること(材料費や教材費などは相談可)

※ 企業・団体等の規模にかかわらず、ご応募いただけます。



地域への社会貢献活動の一環として取り組んでみませんか？



次代を担う子どもたちに貴社のことをPRしてみませんか？



生徒との交流を通じて、新たな発見が得られるかもしれません！



募集期間

令和8年5月11日(月) ~ 令和8年6月30日(火)

募集プログラム数

30件程度 (応募順で対応いたします)

費用

無料 (プログラムは事業者様に無料で実施していただくこととなります。
プログラムの実施にあたり、学校側が教材等を準備する必要がある場合は受託事業者にご相談ください。)

応募フォーム

下記のURLまたはQRコードからご応募ください。
応募フォーム送信後、2~3営業日以内に受託事業者よりご連絡いたします。
<https://fukuokacareer.com/program-application/>



応募後から実施までの流れ

1. オンライン面談(所要時間:約30分)

応募いただきましたら、受託事業者が事業者様とオンライン面談等を実施し、プログラムの内容確認やブラッシュアップに関する打ち合わせ、「福岡市キャリア探究ポータル」への掲載情報のヒアリング等を行います。

2. プログラムのブラッシュアップ(任意)

受託事業者とのメールのやり取りまたはオンライン面談を通じて、プログラムの改善・調整を行います。

3. 特設ウェブサイトへの掲載

プログラム内容が確定次第、プログラムを「福岡市キャリア探究ポータル」に掲載します。

4. 学校からの申し込み・マッチング

市内の中学校・高等学校からプログラムへの申込みを受け付けます。受託事業者が学校および事業者様との連絡・調整を行い、事前準備や打ち合わせの設定などをサポートします。

5. プログラム実施・フォローアップ

学校または企業・団体様の事業所等にてプログラムを実施します。実施後は、学校へのアンケートなどを踏まえ、必要に応じてプログラムの改善を行います。